

第九を日本語の歌詞で元気よく歌う園児と保護者たち＝長久手市の愛・地球博記念公園で



園児ら1500人、第九熱唱

モリコロパークで芸術祭

県内の幼稚園児と保護者が芸術に親しむ第
四回幼児文化芸術祭が
二十日、長久手市の愛
・地球博記念公園（モ
リコロパーク）で開か
れ、園児や保護者ら約
千五百人がベートーベ
ンの交響曲第九番を基
にした「希望の歌」交
響曲第九番」を熱唱し
た。

県内の幼稚園児と保護者が芸術に親しむ第
四回幼児文化芸術祭が
二十日、長久手市の愛
・地球博記念公園（モ
リコロパーク）で開か
れ、園児や保護者ら約
千五百人がベートーベ
ンの交響曲第九番を基
にした「希望の歌」交
響曲第九番」を熱唱し
た。

名古屋市、春日井市
などの私立幼稚園八園
でつくる財団法人「幼
児文化芸術協会」が、
幼児期から国内外の伝
統芸術に触れ、親子の
絆を深めようと三年前
から開いている。

舞台では、年中児が
親子でワルツを踊った
ほか、プロが日本舞踊
とバレエを披露。年長
児と保護者計四百七十
人と瀬戸市の「瀬戸第
九合唱団」、プロの声
楽家たちが第九を合唱
し、大人の澄んだ歌声
と園児の元気な歌声が
会場に響きわたった。
最後は来場者全員で第
九を熱唱した。

（堀井聡子）